

# 家具製作も始動。ホテル、民泊施設を徹底支援

## リビング・シングス

札幌市中央区南19条西11丁目2-24

ヴィレッジイレブン1階

☎011・561・2146 <https://livingthings.jp/>

増え続けるインバウンドを背景に、一流外資系ホテルが道内に数多く進出している。北海道が世界から注目されるなかで、存在感を増しているのが「リビング・シングス」だ。

建築士とインテリアコーディネーターの二刀流で活躍する墨谷展子社長は、国内外のホテルや民泊施設、リゾートマンションなど、大小さまざまな宿泊施設や不動産物件をプロデュースしてきた。その数は200件を超える。

「近年は民泊施設からインテリアコーディネートによる集客支援の依頼が急増しています。競合施設が増えていますが、予算内で選ばれる部屋づくりを意識しています」と話す。

2025年は東京や沖縄のリゾートマンションをコーディネート。道内では旭川や富良野の民泊施設で手腕を発揮した。「投資家の方々や不動産会社からのリピートや紹介が増えていきます。また、民泊ブームに乗って事業を始めたものの、集客に苦慮してご相談いただくケースも多い。期待に応えられるよう頑張りたい」と墨谷社長。

一方、昨年7月には、全国展開する有名ビジネス

ホテルチェーンのレストランの一部もプロデュース。今後、全国の系列ホテルで同様のプロジェクトを進めていく。顧客の「リクエスト」に応える形で、イスやテーブルなどのインテリア家具の製作事業も本格的にスタートする。デザインから経営まで対応し、製造は中国の複数の工場に委託。自ら完成した家具の検品も行う。

26年1月には、イス約100脚とテーブル約30卓を中国の提携工場から輸入予定。同月中に道内有名リゾートホテルのレストランに納品する。「ベッドやデスクなども制作可能です。大きなロフトであれば、コストを大幅に抑えられます」と墨谷社長。

また、今年は墨谷社長の呼びかけで結成した「チームスマイ」も本格始動する。「道内で活躍するデベロッパーや不動産会社、建築、設計、通

者が増えているという。「ウインドーショッピングでも大歓迎です。一般の方も気軽にご来店いただけるとうれいす」と墨谷社長。



沖縄のリゾートマンションの一室をコーディネート



民泊物件をプロデュース



墨谷展子社長



IKEAの雑貨も購入できる



緑のオーニングが目印。環状通に面している